

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2220), 課コード (0201), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (232), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2127), 課コード (0401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2018, 2019, and 2020.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and goal achievement.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	787	課コード	0704	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	手賀沼遊歩道の再整備	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	都市部・公園緑地課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	■我孫子 ■天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	平成25年度 ~		⑥担当職員数	2人 (換算人数)	0.1人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	100,310千円	当該(開始)年度	(当初) 1,908千円 (うち人件費 880千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	緑の基本計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	手賀沼に多くの人に訪れてもらうため、周辺の歩道や公共サインなどを整備するとともに、交通アクセスの向上を図ります。また、手賀沼に親しめる交流拠点としての活用が期待される手賀沼親水広場、鳥の博物館、高野山桃山公園、アピスタ、手賀沼公園などの公共施設や手賀沼周辺の歴史的・文化的遺産をネットワーク手賀沼遊歩道は、手賀沼公園から五本松公園下までの約4.7kmの緑道で、年間を通して手賀沼を訪れる多くの人たちに親しまれています。本事業は、手賀沼遊歩道に設置してある汲取り式トイレ3基を水洗化及び老朽化した箇所の改修を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、対岸の手賀沼自然ふれあい緑道と連携し遊歩道の整備を進める。			事業目的	市内外から多くの人に訪れてもらうため、木の根による舗装の隆起で不陸が生じている遊歩道の修繕や路肩の修繕を行い、手賀沼を親しめる場として再整備する。				
(3) 事業内容	内容	14年度～16年度：トイレ水洗化工事 16年度～17年度：東側延伸工事 18年度：西側延伸計画方針の検討 23年度：バリアフリートイレ（若松）整備工事 28年度：舗装修繕工事 29年度：舗装修繕工事 30年度：舗装修繕工事、若松第2遊歩道の整備について県と協議			当該年度執行計画	木の根や老朽化により隆起した遊歩道の舗装や崩れた路肩の修繕を、危険性のある箇所から修繕する。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	%	想定値	100
当該年度	舗装及び路肩修繕工事			直接	工事の進捗率		%		0	100
令和2年度	実施設計に基づく遊歩道及び施設の整備			直接	整備工事の進捗率		%			100
令和3年度	手賀沼を一周する遊歩道及び施設の整備を完了し、多くの人々が利用する。			-	遊歩道の利用者数					100
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度			令和2年度			令和3年度	
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
	*	舗装修繕工事 県と協議(若松第2遊歩道)	1,534 0	*	舗装及び路肩修繕工事 県と協議(若松第2遊歩道)	1,028 0		*	舗装及び路肩修繕工事 県と協議(若松第2遊歩道)	1,556 0
	予算(決算)額	合計	1,534	合計	1,028	合計	1,556	合計	1,556	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		34		1,028		1,556		1,556	
	その他の財源	□特会 □受益 ■基金 □その他	1,500	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.15		0.1		0.15		0.15	
	正職員人件費		1,320		880		1,320		1,320	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			2,854		1,908		2,876		2,876	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			28.54千円/%		19.08千円/%					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)													
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討				
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	手賀沼公園から五本松公園下を結ぶ約4.7kmの遊歩道であり、四季を通じて、市民に親しまれているが、トイレ(汲み取り式)は20年以上を経過しており、老朽化が激しいため、手賀沼遊歩道の安全性・利便性を向上させ、安全で快適な水辺空間を創出する。また、老朽化や樹木の根の成長により、舗装版の傷んでいる箇所や路肩の崩れている箇所があるため、修繕を行っていく。さらに、手賀沼を広くレクリエーション空間としていくため、手賀沼を一周することができる遊歩道の整備が市民から求められている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要				
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要				
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ○不要				
環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>				取組む内容 手賀沼に親しみ、より多くの市民が安全に安心して利用できるよう整備を進める。				実施した具体的な内容 環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策 □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実施状況	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要		
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			○要 ○不要		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (199), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status row (現状どおり推進, etc.) and a comment field.